

船舶事故等調査報告書

平成26年2月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013横第113号
事故等種類	運航不能（機関損傷）
発生日時	平成25年8月15日（木） 13時15分ごろ
発生場所	千葉県木更津市富津岬西方沖 富津岬北灯標から真方位255° 2.1海里付近 （概位 北緯35° 18.9′ 東経139° 46.2′）
事故等調査の経過	平成25年8月16日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	水上オートバイ ^{ケーエス} K'S、5トン未満（長さ2.7m）
船舶番号、船舶所有者等	240-53956東京、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、特殊小型船舶操縦士
死傷者等	なし
損傷	不詳
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、搭乗者3人を乗せたバナナボート（以下「本件浮体」という。）をえい航し、富津岬西方沖を遊走中、平成25年8月15日13時15分ごろ主機が停止した。 船長は、13時48分ごろ携帯電話で118番通報して救助を求めた。 本船は、14時58分ごろ来援した千葉県水難救済会富津岬PW救難所の救助艇に搭乗者等が救助されてえい航され、15時14分ごろ富津岬の砂浜に本件浮体と共に引き揚げられた。 本船は、船長が確認したところ、機付き発電機が故障して蓄電池が過放電していた。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南東、風速 4.0m/s、視程 約20km 海象：海上 平穏
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	あり
気象・海象の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、本件浮体をえい航して富津岬西方沖を遊走中、機付き発電機が故障して蓄電池が過放電したことから、主機が停止して運航不能となったものと考えられるが、船長から情報を得ることができなかったため、機付き発電機が故障して蓄電池が過放電した状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本インシデントは、本船が本件浮体をえい航して富津岬西方沖を遊

	走中、機付き発電機が故障して蓄電池が過放電したため、主機が停止したことにより発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・発航前点検を確実にし、不具合の早期発見に努めること。